



**問**

選挙公約である持続可能なまちづくりとは  
環境保全と社会活動全般を念頭に  
置いたもの

光風会 江田 五六 議員

**議員** バブル経済を経験した日本は、バブル崩壊後、自然との共存を基本としたスローな生活スタイルに転換することが必要であった。

そこで、光風会の代表質問は全て自然と命と財政破綻をテーマとし、資源・環境・経済・エネルギーという4つのジレンマの解決策を模索しつつ、本村がよりよい方向に向かうための質問である。

山田村長は選挙公約で持続可能なまちづくりを約束された。考え方について伺う。

**村長** 持続可能なまちづくりとは、村全体の環境保全はもとより社会活動全般を念頭に置き、この両面をバランスよく進めていかなければならないと考える。

**議員** 経済活動において大切なこと

は、資源を大切にすると新たなビジネスモデルを手に入れること、資源再生のための研究および技術開発と企業をセットとして、工業団地プロジェクトを立ち上げること。

**総合政策部長** 資源再生に関する技術開発を行う企業を積極的に誘致に努めたい。

**問** 地域林の保存と住環境の整備について

**答** 生活環境の視点から考えて緑を守る

**議員** 須和間霊園の売り上げで2億8000万円以上ある緑化基金を有効に使って、地域林の保存と住環境の整備にあたるよう方向転換が必要と思うがいかがか。

**建設水道部長** 人の生活や土地利用、景観などに配慮することが必要である。地域の皆様のご意見を踏まえながら事業を検討していく。



内宿溜

**問** いきいき100歳バンザイプロジェクト

**答** 重要総合プロジェクト候補として検討したい

**議員** 高齢者に必要なものは行く場所がある、きょう出かけていくところがある、用事があるということであり、地域や家庭で生かされることが高齢者にとって一番の生きがいと思うがいかがか。

**総合政策部長** 事業間の連携が不十分で単発的な事業として実地された面もあり、重要総合プロジェクトをスタートすることについては、分野横断的に全庁的に取り組む体制づく

りをする。

**問** 茨城国体の陸上競技は笠松運動公園で

**答** 県とともに2市1村で協議する

**議員** 茨城国体の開催にあたっては、2月19日の茨城新聞によると、陸上競技の開催場所は未定との報道。

笠松運動公園に誘致し、その玄関はJR東海駅だと位置付けるべきである。

駅西・マラソン道路の整備や地域経済を活性化する絶好のチャンスにもなる。

**教育次長**

県とともに2市1村（ひたちなか市・那珂市・東海村）で協議中のため時間をいただきました。



笠松運動公園